

殺人鬼を飼う女（2019）

メディア 映画
ジャンル サスペンス ホラー エロティック
製作国 日本
時間 83分
初公開日 2019/04/12
公開情報 KADOKAWA
映倫 R18+

【キャッチコピー】
快楽の人格四重奏。

【解説】
大石圭の同名小説を「ホワイトリリー」の中田秀夫監督、飛鳥凜主演で映画化したエロティック・スリラー。4つの人格を持つヒロインが、ふとした恋心の目覚めをきっかけに、それぞれの人格が暴走していくさまを、飛鳥凜をはじめ4つの人格を別々の女優が演じるスタイルで描き出す。共演は水橋研二、根岸季衣。
幼いころに義父から性的虐待を受けた過去を持つキョウコ。そんなトラウマを抱えた彼女には本来の人格以外に、キョウコを愛するレズビアン of 直美、自由奔放なビッチのゆかり、虐待を受けた小学生のままのハルという3つの人格が潜んでいて、どうにか折り合いをつけながら日常生活を送っていた。そんなある日、マンションの隣人が憧れの小説家・田島冬樹と知り恋心が芽生えるキョウコ。少しずつ2人の距離が縮まるにつれ、田島の周囲で不可解な出来事が起こり始めるのだったが…。

【クレジット】		
監督	中田秀夫	Hideo Nakata
製作	堀内大示	
	松井智	
企画	栗橋三木也	
	金井隆治	
プロデューサー	小林剛	
	永田芳弘	
	原公男	
ラインプロデューサー	及川義幸	
原作	大石圭	
脚本	吉田香織	『殺人鬼を飼う女』
撮影	月永雄太	
編集	青野直子	
音響効果	柴崎憲治	
音楽	坂本秀一	
音楽プロデューサー	菊地智敦	
照明	藤井勇	
録音	岩丸恒	
装飾	西渕浩祐	
VFXスーパーバイザー	立石勝	

助監督
出演

佐伯竜一	櫻木京子
飛鳥凜	直美
大島正華	ゆかり
松山愛里	ハル
中谷仁美	田島冬樹
水橋研二	
浜田信也	
吉岡睦雄	
根岸季衣	櫻木友香里